

1 事業概要

		課名	議会事務局	事業No.	3
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	単年度
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法第100条第14項から第16項 飯田市議会政務活動費の交付に関する条例並びに条例施行規則	
事業目的	対象	飯田市議会各会派			
	意図	飯田市議会の各会派に政務活動費を交付することにより、各種調査研究活動を支援し、市の課題解決に向けた政策提言等に繋がります。			

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・飯田市議会の各会派に対し、議員一人あたり年額14万円の政務活動費を交付しました。 ・調査及び研修等の事項については、前期（4月～9月の実施状況）と後期（10月～3月の実施状況）にまとめ、活動報告書で確認するとともに、政務活動報告会の開催と、市議会ホームページへの掲載により情報の公表を行いました。		政務活動費交付金				3,220	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績
	政務活動費の交付団体		会派	5	5			
	調査研究活動等		箇所	26	31			
29年度決算(千円)	予算額		3,220	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		3,220					
	財源の状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		3,220						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	1	1	1	10	1	3,220	3,220	議会一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・政務活動費は、各会派で調査研究などを行う経費として適切に活用されました。 ・9月と3月に「政務調査研究報告会」を公開で実施し、市役所職員の参加も多数ありました。今後は、市民の皆さんに傍聴していただくために広報を工夫する必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・政務調査研究報告会の日程を早めに確定し、多様な広報手段で周知を行うことが必要です。							
次年度に向けての取り組み		・政務活動費の使途については、透明性の確保が求められています。引き続き、制度を適正に運用し、議員が調査研究などを円滑に行えるように確実な交付を行います。また、政務調査研究報告会の周知について、多様な広報手段を検討します。							